

南の方には春の便りが届き始め、北の方では根雪の下で地面の土が身を固くしていることでしょう。けれど春が近づけばいつか土も溶け、地面はぬかるみます。こうした春のぬかるみを「春泥（しゅんでい）」といいます。春泥の道は歩き辛くともその先には春が待っています。しっかり足元を見て共に進みましょう。

知っところ! 「税」の マメ 知識

今月のマメ知識: 【富裕層の申告漏れが過去最高】

国税庁は令和4事務年度の「所得税および消費税調査等の状況」を発表しました。実地調査の件数、非違件数、申告漏れ所得金額の総額および追徴税額の総額は増加し、その1件あたりの申告漏れ所得金額などについても高水準とのことでした。主な取り組みとしては、富裕層に対する調査は増加し、申告漏れ所得金額も過去最高だった昨年を上回る980億円に上りました。また海外投資やインターネット取引（暗号資産等取引を含む）に対する調査では、いずれも申告漏れ所得金額は高水準でした。このような調査をする際は、事前に国外送金等調査書、国外財産調査書、租税条約等に基づく情報交換制度などを活用し、入手した情報を分析してから積極的に調査を行っているようです。今年度の申告漏れ上位の業種は経営コンサルタント、くず金卸売業、ブリーダーと続き、1位の経営コンサルタントの1件あたりの申告漏れ所得金額は3367万円、追徴税額は676万円でした。ちなみに前年度の1位も経営コンサルタントでした。



光を放つ 名言コラム

【頑張っている感触から抜け出す】

野球選手として日米で活躍し、2019年に現役を引退したイチロー氏。昨年、高校生に野球を指導した際の努力についての発言を、スポーツ専門誌が報じていました。「努力したら報われると思っている人は、見返りを求めている」「頑張っている感触から抜け出さないと、越えられない」とイチロー氏は語ったそうです。努力は裏切らない、努力が実るとは限らない、努力をするのもひとつの才能。努力について一言持っている人は多いですが、メジャーリーグ年間最多安打記録を84年ぶりに更新するなど、さまざまな偉業を成し遂げたイチロー氏はやはり、努力を努力と思わないくらい努力していました。ただ目標がある人でも、いきなりイチロー氏のように厳しい努力をするのは難しいでしょう。極めたイチロー氏の言葉をヒントに、努力との付き合い方を振り返り、これからを考えるほうが実は大事なこともかもしれません。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード: 【thank you】

日本語の「ありがとう」の返事に使われる「どういたしまして」を英語にすると“You're welcome.”になります。その他にも気楽な返事だと“Sure.”「もちろん」もありますし、“No problem.”「問題ないよ」や、“No worries.”「気にしないで」、「Anytime.’’「いつでもどうぞ」、「Don't mention it.’’「言及しないで」なども使われます。かしこまった返事だと“it's my pleasure.”「それは私の喜びです」、「I'm happy (glad) I could help.’’「お役に立てたならうれしいです」などがあります。

喉の痛みには蜂蜜大根を試してみてください。

皮をむいた大根をサイコロ状に切り、密封できるガラス瓶に入れて蜂蜜で浸します。冷蔵庫に半日入れ、大根がしんなりしたら大根を取り出して残った液体を飲みます。原液でもよし、お湯などで割ってもよしです。



才人の言葉

幸せだけの
人生などない

作家であり作詞家でもある伊集院静の言葉。さらに同じく作家の曾野綾子の言葉に「幸福を感じる力は不幸の中でしか養われない」がある。不幸だけの人生もない。

振り向けば **あそこにも** **ここにも** 商売のヒント

今月の商売のヒント：【未来の前兆は今にある】

「兆」を含んだ漢字の「挑」と「逃」がインターネットで話題になっているようです。「兆」を前にしたとき「挑む」か「逃げる」か。ダジャレのような言葉遊びですが、これを読んだときパウロ・コエ



ーリオの『アルケミスト 夢を旅した少年』という小説を思い出しました。羊飼いの少年が「前兆」に従って自分の夢を追いかけていく冒険を描いた世界的なベストセラーです。著者のパウロ・コエーリオは「未来の前兆は、今にある」と言っています。つまり未来に起こることは必ず今に兆しがあり、今に集中することで私たちは、未来の変化に対応できるようになるということです。私たちは未来に不安を覚えたり恐れたりしがちですが、未来は「今」の延長線上にしかありません。言い換えれば、今の決断や行動が自分の未来を作っているわけです。「兆」を前にしたとき「挑む」か「逃げる」か。夢があれば挑み続けようという考え方は正論ですが「挑む」は少し重い気がするので「挑む」を「行動」に変えて考えてみましょう。成し遂げたいことがあれば、小さなことでもいいからとにかく行動する。後回しにしたり失敗を恐れて何もできなかったりすると、貴重な「今」を失ってしまう。それは自分の未来を無駄にしているのと同じこと。だから自分が良いと思ったら、とにかく何でもやってみる。人生がうまくいっている人は、体験や出会いがチャンスを運んでくることを知っているので行動を惜しまないのでしょうか。何が起こっても不思議ではない世の中です。今に集中して、兆しを見逃さず、次の行動を起こす。そこには未来へのヒントやチャンスがきっとあるはずです。



今月のトピック：【コンビニ・バー】

コンビニ店内のバー「お酒の美術館」の出店が増えています。10席ほどの規模ながら、世界中のブランドやウイスキーが並ぶ品ぞろえは本格的。チャージは無料で、コンビニで購入したつまみは持ち込みがOK。チキン専用のハイボールを仕事帰りの社員が気軽に楽しんでいます。無機質なコンビニがバー文化の場づくりに貢献しています。



トナリの本棚

【深夜食堂】

テレビドラマ化され海外でも人気の安倍夜郎の漫画。さまざまな客たちが店を訪れて食事とともにドラマが生まれる。お腹と心が優しく満たされる一冊です。



元氣と氣づきを提供する
東京都豊島区池袋の佐藤茂税理士事務所

豊島区池袋 2-60-7 ルート池袋第3ビル4階

電話：03-3988-8820 FAX：03-3988-8824

<http://www.satousigeru.jp>